富山高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	総合国語 I A		
科目基礎情報							
科目番号	0049		科目区分	一般 / 選択			
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 1			
開設学科	商船学科		対象学年	1			
開設期	前期		週時間数	2			
教科書/教材	国語総合現代文編 (大修館書店)						
担当教員	近藤 周吾						
到達目標							
義務教育レベルの国語力の復習と定着を目指すとともに、論理的文章および文学的文章を根拠に基づき論理的に理解する能力を育てる。漢字や語句についても、まずは義務教育レベルの復習と定着を目指す。小論文を書く力の土台を築く。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	義務教育レベルの漢字を読み書きできる。		義務教育レベルの漢字を8割以上読み書きできる。		義務教育レベルの漢字を8割以上読み書きできない。		
評価項目2	論理的文章を構成を意識して読解することが十分できる。		論理的文章を構成を意識して読解することがある程度できる。		論理的文章を構成を意識して読解することができない。		
評価項目3	文学的文章を語りに注意しながら読解することが十分できる。		文学的文章を語りに注意しながら読解することがある程度できる。		文学的文章を語りに注意しながら読解することができない。		
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	講義形式を主としながら、適宜、演習形式を併用し、小論文の練習を行う。毎時、義務教育レベル、さらには高等学校1～3年レベルの漢字の小テストを実施する。						
授業の進め方・方法	講義形式を主としながら、適宜、演習形式を併用し、小論文の練習を行う。毎時、高等学校1～3年レベルの漢字の小テストを実施する。						
注意点	小論文を書く課題が多いので、主体的に取り組むこと。義務教育レベルから高等学校レベルへと漢字力や表現力の向上を求めるので、ひらがなで表記してよとする癖がある学生は、改めること。						
授業計画							
		週	授業内容	週ごとの到達目標			
前期	1stQ	1週	オリエンテーション	授業の概要について理解する。			
		2週	他者を理解するということ	全体の概要を理解する。			
		3週	他者を理解するということ	全体の構成を理解する。			
		4週	他者を理解するということ	構成や表現に注意しながら、細部の内容を理解する。			
		5週	空気を読む	全体の概要と構成を理解する。			
		6週	空気を読む	構成や表現に注意しながら、細部の内容を理解する。			
		7週	空気を読む	構成や表現に注意しながら、細部の内容を理解する。			
		8週	羅生門	全体の概要を理解する。			
	2ndQ	9週	羅生門	構成や表現に注意しながら、細部の内容を理解する。			
		10週	羅生門	構成や表現に注意しながら、細部の内容を理解する。			
		11週	羅生門	語りの構造に注意しながら、細部の内容を理解する。			
		12週	羅生門	語りの構造に注意しながら、細部の内容を理解する。			
		13週	羅生門	語りの構造に注意しながら、細部の内容を理解する。			
		14週	まとめ・復習	これまでの復習と定着			
		15週	期末試験	これまでの復習と定着			
		16週	まとめ・復習	これまでの復習と定着			
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	15	0	15	100
基礎的能力	45	0	0	15	0	15	75
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	25	0	0	0	0	0	25